



※写真は実車でイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

◆ 製品化特徴

<97611>について

- 車両のバラエティに富んだ活躍晩年のあけぼのを再現
- オハネフ25-200形は車掌室窓が縮小され、非常口部が平滑に処理された車両を帯彫刻のない車体で新規製作
レディースゴロンとシートのロゴマークを印刷済み
- オハネフ24-0形金帯は引き戸化改造された車両で、北斗星時代とは異なる帯形状を再現
- オハネ24-550形のうち、一両は客ドア上部に帯のない555番を再現
- スロネ24-550形はオハネ14形から改造された552番を新規製作、異なる通路側の窓配置や14系由来の側面手すり配置を再現
- オハネフ24-0形金帯は引き戸化改造された車両で裾帯が妻面に回り込まない12番を再現、ゴロンとシート車のロゴマークを印刷済み
- カニ24-100形は金帯・機関更新車の112番を再現
- オハネフ25-200形の車掌室側はTNカブラーを装着済み、カニ24-100形の車掌室側は交換用TNカブラー付属
- テールライト、トレインマークは常点灯基板装備、オハネフ25-200形はON-OFFスイッチ付
- テールライト、トレインマークは白色LEDによる点灯
- トレインマークは「あけぼの」印刷済みガラスパーテを装着済み
- 編成中間のオハネフ24-0形金帯はトレインマーク印刷なし、ライト基板なし

24系寝台特急 あけぼの

N GAUGE

◆ 実車ガイド

- 「あけぼの」は上野～青森を結んだ寝台特急でした
- かつては東北本線経由の列車でしたが、1997年の秋田新幹線の開業を機に上越線・信越本線・羽越本線経由へと運行経路を変更の上、定期列車としては2014年3月まで運転されました
- 3両の個室寝台車に加えて、乗車券・指定券のみで乗車可能なゴロンとシート・レディースゴロンとシートが連結されるなど、形態豊かな車両とあわせて個性的な編成が見られました

【文責:トミーテック】

<9542>について

- あけぼの・日本海で活躍した青森車両センターのオハネフ24-0形を再現
- 妻面の縦雨樋の外付け化、車掌室窓が縮小がされた車両でジャンパ栓台座が2基残る車両を再現
- トレインマーク印刷なし、ライト基板なし
- 幌枠パーツ付属

<9543>について

- あけぼの・日本海で活躍した青森車両センターのオハネ24-0形を再現
- 非常口・洗面所窓のない姿を再現
- オハネフ25-100形について
- あけぼの・日本海で活躍した青森車両センターのオハネフ25-100形を再現
- 車掌室窓が縮小され、非常口部が平滑に処理された車両を帯彫刻のない車体で新規製作
- トレインマーク印刷なし、ライト基板なし
- オハネフ24-25形について
- あけぼの・日本海で活躍した青森車両センターのオハネ25-100形を再現
- 非常口部が平滑に処理された車両を帯彫刻のない車体で新規製作

<共通>

- ベッドパーテは薄いグレーで再現
- オハネフ24-25形の無線アンテナは別バーツによる対応（あけぼののセットに付属、または別売JA0040を使用）
- 車番は選択式で転写シート対応（あけぼののセットに付属）
- 新集電システム、黒色車輪採用
- JRマーク印刷済み
- Hゴムは黒色で再現

<別売りオプション>

室内灯:<0733>LC白色

<0734>LC電球色

TNカブラー:<0374>密自連形

<JC6387>密自連形

● けん引機の紹介 ●

EF64-0形(高崎車両センター)
2009年から1年間、37・38号機が長岡車両センターに転属し、「あけぼの」のけん引にあたりました

EF81形(青森車両センター)

もっと詳しく、ポイントは2ページ目に！

増結用の単品によりバラエティ豊かな青森24系を遊びつくそう

白帯・金帯の混色編成を再現！

必要な製品:<97611>×1、<9542>×1、<9543>×1

● 特急「あけぼの」(2009年頃)



※けん引機は、上野～長岡がEF64形、またはEF641000形、長岡～青森がEF81形でした。

全車金帯の編成を再現！

必要な製品:<97611>×1、<9544>×1、<9545>×1

● 特急「あけぼの」(2009年頃)



※けん引機は、上野～長岡がEF64形、またはEF641000形、長岡～青森がEF81形でした。

品番	97611	品名	JR 24系特急寝台客車(あけぼの)のセット	セット両数	7両
発売月	2026年6月	JANコード	4543736976110	予価	¥23,760 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	9542	品名	JR客車 オハネフ24 0形(白帯・青森車両センター)増結用	セット両数	1両
発売月	2026年6月	JANコード	4543736095422	予価	¥3,080 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	180×30×65mm	パッケージ形態	クリアケース
品番	9543	品名	JR客車 オハネ24 0形(白帯・青森車両センター)増結用	セット両数	1両
発売月	2026年6月	JANコード	4543736095439	予価	¥2,640 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	180×30×65mm	パッケージ形態	クリアケース
品番	9544	品名	JR客車 オハネフ25 100形(金帯・青森車両センター)増結用	セット両数	1両
発売月	2026年6月	JANコード	4543736095446	予価	¥3,080 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	180×30×65mm	パッケージ形態	クリアケース
品番	9545	品名	JR客車 オハネ25 100形(金帯・青森車両センター)増結用	セット両数	1両
発売月	2026年6月	JANコード	4543736095453	予価	¥2,640 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	180×30×65mm	パッケージ形態	クリアケース

JR東日本商品化許諾済

TOMIX

©TOMYTEC ※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。

2025.12.11発售

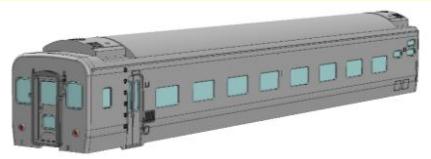
お待たせしました！TOMIXブルートレインシリーズに「あけぼの」ついに登場！

◆ここがポイント

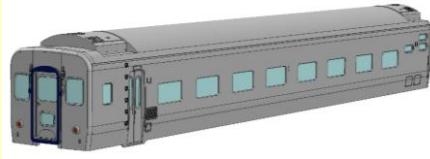
POINT:1

オハネフ25-100・200形、オハネ25-100形（金帯）は非常口部が平滑に処理された車両を帯彫刻のない車体で新規製作

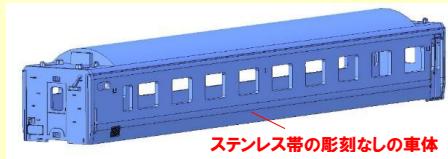
オハネフ25-100形



オハネフ25-200形（レディースゴロンとシート）



オハネ25-100形



POINT:2

オハネ24-0形金帯は引き戸化改造された車両で、北斗星時代とは異なる帯形状を再現

オハネ24-0形金帯



側面点検蓋に金帯がかかります

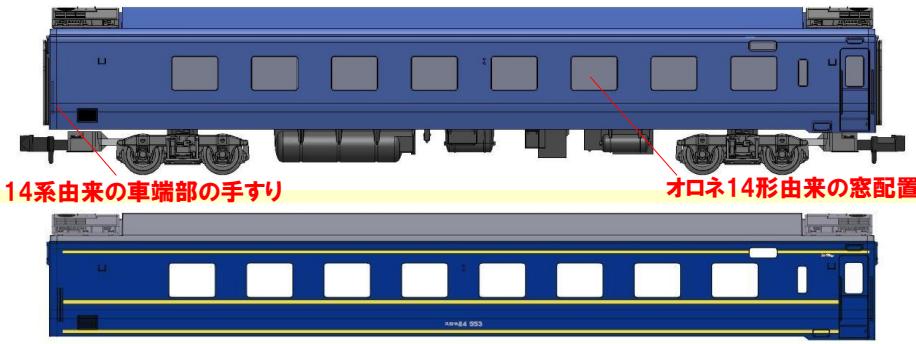


側面点検蓋には金帯がかかりません

POINT:3

スロネ24-552形はオロネ14形から改造された車両で、さよならあけぼのセットの553番とは異なる通路側の窓配置、14系由来の車端部の手すり形状を再現

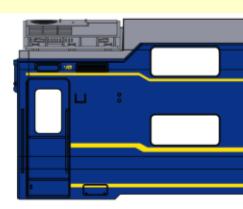
スロネ24-552形



参考:スロネ24-553形

POINT:4

オハネ24-550形は側面帯の形により、
1両は標準的な帯形状の車両を再現（551番・553番）
1両は乗降ドア上部の金帯のない555番を再現



555番（実車）

参考:標準的な形状

POINT:5

オハネフ24-0形金帯は引き戸化改造された車両で裾帯が妻面に回り込まない12番を再現、
ゴロンとシート車のロゴマークを印刷済み



POINT:6

カニ24-100形は金帯・機関更新車の112番を再現



POINT:7

スタンダードな形態の開放B寝台車は単品でラインナップ



<9542>オハネフ24-0形白帯
栓受台座が2個の車両
2・7・8・19・27番が再現可能！



<9544>オハネフ25-100形金帯
非常口が平滑の車両を再現
117・125・129番が再現可能！



<9543>オハネ24-0形白帯
洗面所窓の埋まった車両を再現
7・19・20・49・51番が再現可能！



<9545>オハネ25-100形金帯
非常口が平滑の車両を再現
147・152・210・211・213・218番が再現可能！

※画像は実車、旧製品の組み換えおよび試作・開発中のものです。実際の製品仕様と異なる場合があります。